

序章

区政の推進と財政

1 区の計画	28	4 税・財産	70
2 区政のしくみ	32	5 医療保険・年金制度	74
3 財政	49	6 区内の公共機関	80



ふれあいの径イルミネーション（光が丘）

1 区の計画

(1) グランドデザイン構想

●位置付け

区が目指す将来像を区民と共有しながら区政を更に前に進めるため、おおむね10年後から30年後の将来像を示す「グランドデザイン構想」を平成30年6月に公表した。

●構成

「グランドデザイン構想」は、「暮らし」「都市」「区民参加と協働」の3つの分野で構成する。

1 暮らしのグランドデザイン

子ども、高齢者、文化芸術、みどりなど、8つのテーマを設定し、10年後の暮らしの姿を8人の区民の物語として描くとともに、テーマに対する区の基本姿勢と取組の方向性を示している。

2 都市のグランドデザイン

4つのテーマを設定して、30年後のまちの姿をビジュアルに描くことにより、具体的なまちのイメージを表現している。

3 区民参加と協働のグランドデザイン

地域に根差した区民の自発的な活動が、区内のいたるところで活発に展開され、区民や団体そして区が協働して、練馬ならではの新たな自治を創造する道筋を明らかにしている。

(2) 第2次みどりの風吹くまちビジョン

●位置付け

平成30年6月に策定した「グランドデザイン構想」に示す将来像の実現に向けた、区の新たな総合計画として、『第2次みどりの風吹くまちビジョン（第2次ビジョン）』を31年3月に策定した。これに伴い、28年10月に策定した「区政改革計画」の施策の充実に係る取組は戦略計画に継承し、改革の実行に係る取組は個別計画等に基づき推進している。

なお、26年11月に制定された「まち・ひと・しごと創生法」により、人口減少社会の克服および地方創生の実現に向けて、都道府県および区市町村は地方版総合戦略を策定することが求められており、第2次ビジョンは、練馬区版総合戦略としての位置付けも、もつものとした。

●『第2次ビジョン』の構成

「グランドデザイン構想」実現への道筋を示す「基本計画」と、具体的な実行計画である「アクションプラン」の二部構成である。

1 基本計画

「3つの基本理念」と「6つの施策の柱」を提示している。計画期間は5年間（令和元～5年度）である。

(1) 基本理念

- ① 区民サービスの向上
- ② 区民協働による住民自治
- ③ 区政改革の徹底

(2) 施策の柱

- | | |
|-------|--------------------|
| 施策の柱1 | 子どもたちの笑顔輝くまち |
| 施策の柱2 | 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち |
| 施策の柱3 | 安心を支える福祉と医療のまち |
| 施策の柱4 | 安全・快適、みどりあふれるまち |
| 施策の柱5 | いきいきと心豊かに暮らせるまち |
| 施策の柱6 | 区民とともに区政を進める |

2 アクションプラン

(1) 戦略計画

計画期間は5年間（令和元～5年度）とし、5年後の目標、5か年の取組を提示している。

- ① 施策の柱1 子どもたちの笑顔輝くまち

戦略計画1	子育てのかたちを選択できる社会の実現
戦略計画2	子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実
戦略計画3	すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり
戦略計画4	夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成
- ② 施策の柱2 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち

戦略計画5	高齢者地域包括ケアシステムの確立
戦略計画6	元気高齢者の活躍と介護予防の推進
- ③ 施策の柱3 安心を支える福祉と医療のまち

戦略計画7	障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備
戦略計画8	ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援
戦略計画9	住み慣れた地域で安心して医療

が受けられる体制の整備

- 戦略計画 10 みどりの風の中で、自ら健康づくりに取り組めるまちの実現
- ④ 施策の柱 4 安全・快適、みどりあふれるまち
- 戦略計画 11 地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」
- 戦略計画 12 みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備
- 戦略計画 13 魅力にあふれ利便性に富んだ駅前と周辺のまちづくり
- 戦略計画 14 練馬のみどりを未来へつなぐ
- 戦略計画 15 住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ
- ⑤ 施策の柱 5 いきいきと心豊かに暮らせるまち
- 戦略計画 16 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり
- 戦略計画 17 生きた農と共存する都市農業のまち練馬
- 戦略計画 18 練馬ならではの都市文化を楽しむまち
- 戦略計画 19 豊かなみどりの中で誰もがスポーツを楽しむまち
- ⑥ 施策の柱 6 区民とともに区政を進める
- 戦略計画 20 区民協働による住民自治の創造
- 戦略計画 21 窓口から区役所を変える

(2) 年度別取組計画

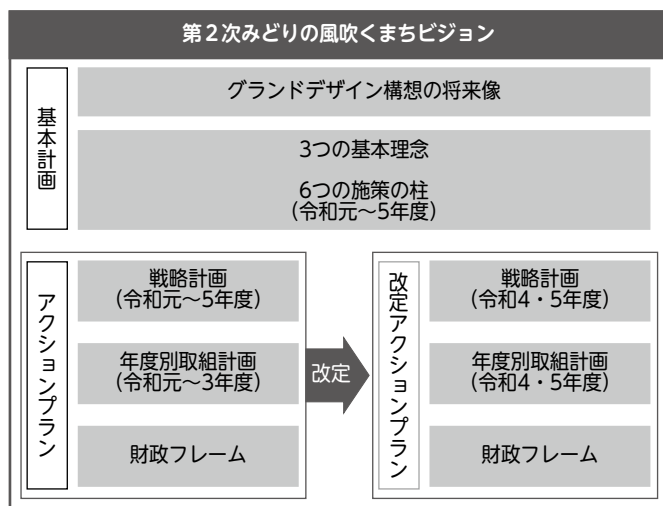
『第2次ビジョン』の「基本計画」および「アクションプラン〔戦略計画〕」の策定を受けて、3か年の具体的な取組と事業費を明らかにする年度別取組計画を元年6月に策定した。

●アクションプランの改定

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、経済・財政状況など、区政を取り巻く環境は大きく変化し、非対面・非接触の生活、デジタル化の加速など、区民生活にも大きな影響を及ぼしている。コロナ禍においても、第2次ビジョンに定める基本理念や区の目指す姿は大きく変わるものではないが、社会情勢の変化を踏まえた見直しが必要となった。引き続き、区民生活を支える上で必要な施策を充実するとともに、この間に生じた新たな課題に対応するため、4年度から5年度の2か年の取組を定める「改定アクションプラン」を4年3月に策定した。

なお、改定アクションプランは、第2次ビジョン基本計画と併せて区の新たな総合計画（地方版総合戦略）として位置付けている。

〔改定後の第2次ビジョン体系図〕

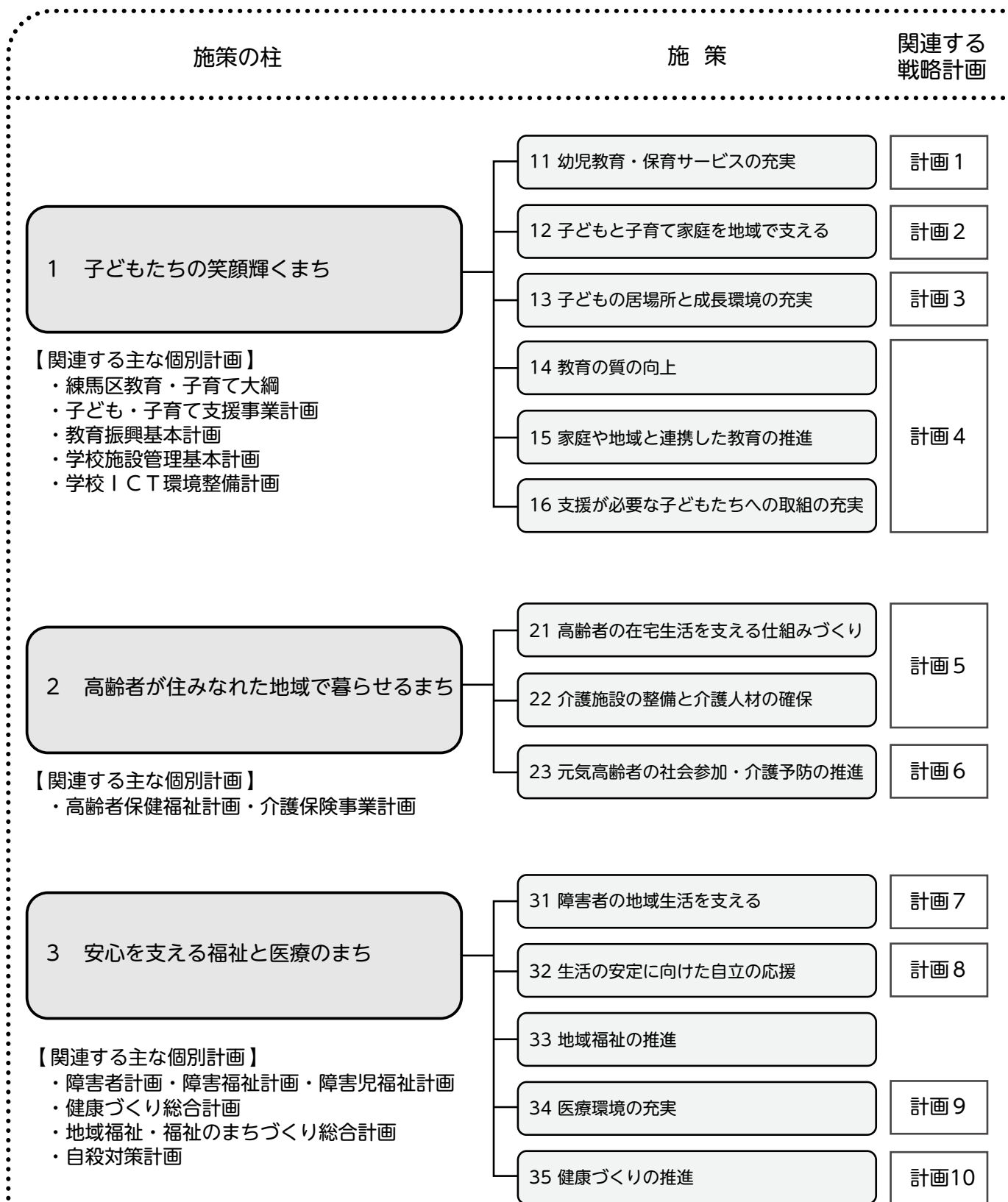


(3) 区民の要望

●区民意識意向調査

区では毎年、区民意識意向調査を行い、区民要望の把握に努めている。3年度調査の「特に力を入れてほしいと思う施策」では、「鉄道・道路・バス交通など都市インフラの整備」、「医療環境の充実」、「交通安全対策」、「高齢者福祉」、「子育て支援」が上位を占めた。

〔施策の体系と戦略計画・個別計画の関連図（第2次みどりの風吹くまちビジョン）〕



※ 複数の施策に関連する戦略計画は、最も関連性の高い施策に対応して表示しています。
 戦略計画の表示がない施策も、戦略計画に関連事業があります。

